

パナマに現地法人

オリコンサル グローバル 中南米市場を開拓

オリエンタルコンサルタ
ンツグローバルが中南米地
域での事業拡大に向け、パ
ナマに現地法人を立ち上げ
た。周辺国で受託したイン
フラ関連事業の推進体制を
強化。同時に現地技術者の
安定した雇用につなげる狙
い。6日には現地で開所式

開所式に出席した米澤社長（左）とOCラタムの石井社長（右）



が開かれた。

現地法人は「オリエンタルコンサルタンツ・ラテンアメリカ」（OCラタム、パナマ市、石井亮平社長）。資本金は10万ドル（約1077万円）。2018年にウガンダに設けたオリエンタルコンサルタンツグローバル・東アフリカに続く8カ所目、中南米として初の拠点となる。

現在、進めているニカラグアの橋梁整備やキューバで推進する交通計画の策定

業務などで支援体制を強化する。現地法人が中心となって、複数プロジェクトに携わる現地技術者の安定した就労環境も整備する。

開所式に出席したオリコンサルグローバルの米澤栄二社長は「OCラタムの設立は中南米地域の事業拡大に向けた第一歩」と意義を強調。今後は語学が堪能な人材を増やし、スペインやポルトガル語圏での市場拡大を目指す方針だ。同地域でのインフラ整備などを通じ、経済発展に貢献する。